

安心して子どもを産み育てられる環境を整備する

数値目標

指標名	単位	基準値 (H30)	目標値 (R8)
合計特殊出生率	%	1.53 (H20~H24)	1.72 (R5~R9)

基本的方向

1

希望する人が結婚できるようサポートが充実している

男女の出会いの機会を創出し、結婚を後押しする生活支援の充実など、希望する人が結婚しやすい結婚支援の充実を目指します。

2

希望する人が出産できるようサポートが充実している

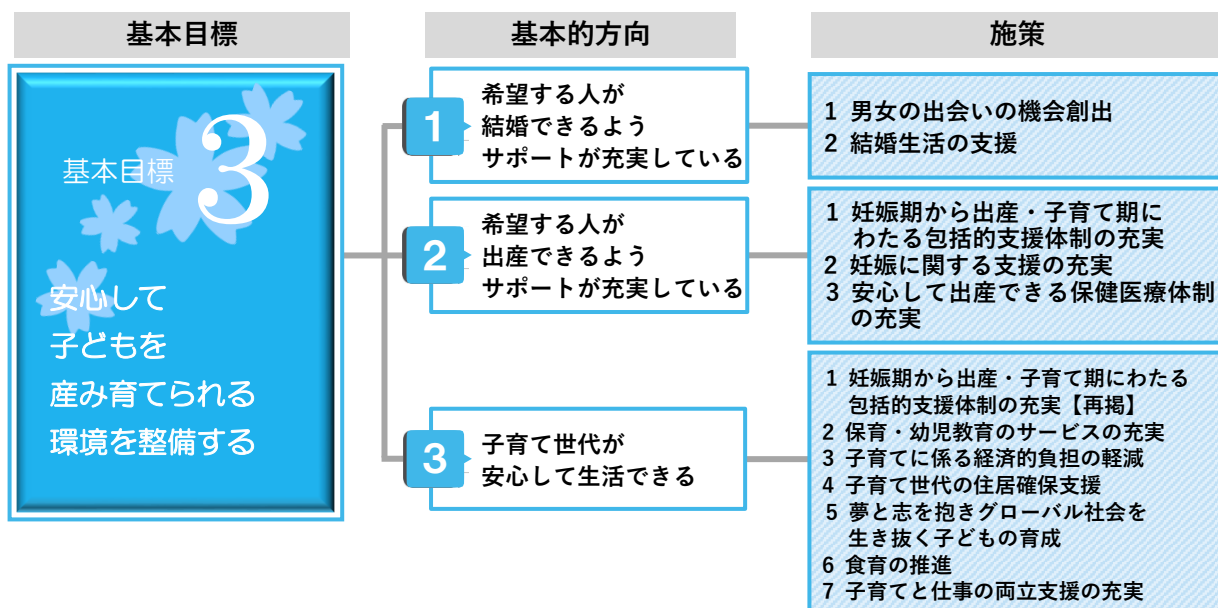
妊娠期から出産、子育て期にわたる切れ目のない包括的支援体制や保健医療体制の充実により、安心して子どもを産むことができる出産支援の充実を目指します。

3

子育て世代が安心して生活できる

保育料の第2子以降無償化などの経済的支援や子育てと仕事の両立の支援、さらには保育・幼児教育の充実やグローバル化に対応した人材育成、安全・安心で良好な学校施設の整備、子どもの居場所づくりなどに取り組み、子育て世代が安心して生活することができる子育て支援の充実を目指します。

施策体系図



基本的方向と施策

1 希望する人が結婚できるようサポートが充実している

基本的方向 KPI

指標名	単位	基準値 (H30)	目標値 (R8)
婚姻数	件	501	313

施策 1 男女の出会いの機会創出

経済的不安やライフスタイルの変化等の要因により、未婚率の上昇が続いています。一方で、結婚したいと思っている人も一定程度おり、結婚しない理由として適当な相手と巡り合わないと考えている人が多くいます。このため、結婚を希望する男女の出会いの機会創出に向け、婚活イベントの開催などの出会いの場づくりや、結婚に対する機運醸成につながる若い世代へのライフデザイン構築の啓発を推進します。

施策 KPI

指標名	単位	基準値 (H30)	目標値 (R8)
マリッジサポートセンター・婚活イベントでの引き合わせ成立延人数 (累計)	人	86	670

具体的取組

- 結婚を希望する人への支援の推進（マリッジサポートセンター事業）
- ライフデザインに関する意識啓発の推進

施策 2 結婚生活の支援

経済的な不安が若い世代の未婚化や晩婚化の要因の一つとして指摘されています。このため、希望する人が結婚に踏み切れるよう、結婚に伴う経済的負担の軽減に向けた支援を推進します。

施策 KPI

指標名	単位	基準値 (H30)	目標値 (R8)
結婚生活支援制度活用件数 (累計)	件	5	185

具体的取組

- 市内での結婚生活に対する経済的支援（子育て世帯等中古住宅取得支援事業【再掲】、多世代同居等新築住宅取得支援事業【再掲】）

2

希望する人が出産できるようサポートが充実している

基本的方向 KPI

指標名	単位	基準値 (H30)	目標値 (R8)
市民満足度調査「子どもを安心して産み、育てることができる」と感じる市民の割合	%	44.4 (R1)	65.0

施策 1 妊娠期から出産・子育て期にわたる包括的支援体制の充実

地域社会の変化や核家族化により、孤立しがちな育児環境の中、子育てに自信が持てず、育てにくさや不安を感じる人が増えています。そのため、本市では、妊娠期から出産・子育て期にわたる切れ目のない支援に取り組んでいます。引き続き、子育て世代包括支援センターぽかぽか[★]を中心として包括的支援体制の充実を図り、妊娠・出産期のサポートに取り組めます。

施策 KPI

指標名	単位	基準値 (H30)	目標値 (R8)
子育て世代包括支援センター相談件数	件	11,845	13,000
ぽかぽかプレママ電話実施率	%	92.7	98.0

具体的取組

- 相談支援の充実（ワンストップサービス拠点の充実など）
- プレママ・プレパパ支援の充実（ぽかぽかプレママ電話、パパ☆ママ準備スクール）
- 重層的支援体制整備事業の推進（福祉まるごと相談窓口事業、研修交流会、福祉まるごと相談会）

施策 2 妊娠に関する支援の充実

希望しても妊娠することができず、不妊・不育の検査・治療を受ける人が増えています。そのため、妊娠を希望する夫婦が不妊・不育治療に取り組みやすいよう治療に係る費用の助成など、妊娠に関する支援に取り組めます。

施策 KPI

指標名	単位	基準値 (H30)	目標値 (R8)
不妊治療費等助成件数 ^{※3}	件	176	150

※3 不育治療助成件数を追加

具体的取組

- 不妊治療等支援の充実（不妊治療費等助成事業）

施策3 安心して出産できる保健医療体制の充実

本市では、安心して子どもを産み育てられるよう、妊婦健診・乳幼児健診助成等の支援策を講じるとともに、妊産婦に対する医療の提供についても、周産期医療体制の整備をはじめ、様々な取組を推進してきました。今後も、引き続き、安心して出産できる保健医療体制の充実に向け、妊産婦や乳幼児に対する健康診査や小児医療体制の充実等に取り組めます。

施策 KPI

指標名	単位	基準値 (H30)	目標値 (R8)
子ども・子育てアンケート 「子どもの健康づくり支援に満足している」と回答した保護者の割合 (就学前児童がいる世帯)	%	83.7	増加

具体的取組

- 妊婦健診・乳幼児健診の充実（妊婦健診・乳幼児健診）
- 小児医療体制の充実（小児科診療支援事業、地域医療支援事業）

3 子育て世代が安心して生活できる

基本的方向 KPI

指標名	単位	基準値 (H30)	目標値 (R8)
市民満足度調査「子どもを安心して産み、育てることができる」と感じる市民の割合	%	44.4 (R1)	65.0

施策 1

妊娠期から出産・子育て期にわたる包括的支援体制の充実【再掲】

地域社会の変化や核家族化により、孤立しがちな育児環境の中、子育てに自信が持てず、育てにくさや不安を感じる人が増えています。そのため、本市では、妊娠期から出産・子育て期にわたる切れ目のない支援に取り組んでいます。引き続き、子育て世代包括支援センターぽかぽか[★]を中心とした相談事業など、包括的支援体制の充実を図り、社会性や自律性をはじめとする、すべての子どもの成長を支えるための子育てのサポートに取り組むとともに、情報発信を進めていきます。

施策 KPI

指標名	単位	基準値 (H30)	目標値 (R8)
子育て世代包括支援センター相談件数	件	11,845	13,000
おのべギフト事業実施率	%	87.5	100

具体的取組

- 情報発信の充実（子育て支援サブサイト構築）
- 産後の相談支援事業の充実（おのべギフト事業、こんにちは赤ちゃん訪問事業、ぽかぽか[★]おむつ定期便事業）
- 子育てサークル等の運営支援（子育て支援センター）
- 各種子育てイベントの開催（子育て支援センター【再掲】）
- 重層的支援体制整備事業の推進（福祉まるごと相談窓口事業、研修交流会、福祉まるごと相談会）【再掲】

施策 2

保育・幼児教育のサービスの充実

働き方が多様化している子育て世代においては、仕事と育児の両立が図られるよう、就労形態に沿った保育・幼児教育サービスが求められています。そのため、多様な保育サービスや就学前教育の充実を図ります。

施策 KPI

指標名	単位	基準値 (H30)	目標値 (R8)
就学前教育・保育施設利用率	%	70.4	74.0

具体的取組

- 多様な保育サービスの充実（特別保育充実事業など）

○就学前教育・保育事業の充実（預かり保育事業、幼児教育推進事業、こども誰でも通園制度など）

施策 3 子育てに係る経済的負担の軽減

少子化の要因として、子育て家庭の経済的負担感が指摘されており、出生から乳幼児期の負担軽減や子どもの自立までを視野に入れた経済的支援が求められています。こうした中、子育てに係る経済的負担を軽減するため、引き続き、子ども医療費やインフルエンザ予防接種等の助成を行うとともに、保育料の負担軽減等の支援に取り組みます。

施策 KPI

指標名	単位	基準値（H30）	目標値（R8）
子ども・子育てアンケート「出産や子育てにかかる費用を負担に感じる」と回答した保護者の割合（就学前児童や小学生がいる世帯）	%	就学前児童 73.3 小学生 65.0 (R4)	減少

具体的取組

- 子ども医療費の助成（子ども医療費助成事業、子どものインフルエンザ予防接種助成事業）
- 各種費用負担の軽減（第2子以降の保育料無償化、ぽかぽか＊おむつ定期便事業【再掲】、まちかどフードパントリー事業）

施策 4 子育て世代の住居確保支援

次世代の子どもたちを育てる住まいと居住環境には、安全性に加えて、利便性、快適性等が求められており、子育てを支え合う環境も重要となっています。このため、住まいのニーズを的確に把握し、安心して子育てができる住環境の確保に向け、子育て世代への住宅取得支援や、既存住宅ストックの改修を促進します。

施策 KPI

指標名	単位	基準値（H30）	目標値（R8）
子育て世代の住宅確保支援制度活用件数（累計）	件	73 (R5)	230

具体的取組

- 定住促進のための住環境確保支援（住宅開発地整備に係る支援、特定空家等及び不良空き家除却支援事業、多世代同居等新築住宅取得支援事業など）【再掲】
- 既存住宅改修の促進（子育て世帯等中古住宅取得支援事業【再掲】など）

施策 5 夢と志を抱きグローバル社会を生き抜く子どもの育成

次世代を担う子どもたちの教育は、一人ひとりの個性と能力を、自らの力で最大限発揮できるよう、就学前教育・保育施設から小中高大までの教育機関、関係機関、地域、家庭が一体となって教育活動を進めていく必要があります。このため、子どもたちの確かな学力や豊かな心、健やかな体を育む教育の提供をはじめ、外国語教育の充実や国際交流活動の推進といったグローバル化に対応した人材育成、安全・安心で良好な学校施設の整備や子どもの居場所づくりの拡充などに取り組み、効果的で質の高い教育活動を推進します。

施策 KPI

指標名	単位	基準値 (H30)	目標値 (R8)
市民満足度調査「子どもたちに確かな学力と豊かな人間性が身についている」と感じる市民の割合	%	45.9 (R1)	55.0

具体的取組

- 確かな学力を育む教育の提供（「尾道版『学びの変革』推進事業」など）【再掲】
- 豊かな心を育む教育の提供（道徳性を育成する事業など）
- 健やかな体を育む教育の提供（体力向上対策事業）
- 信頼される学校づくり（教育職員の資質・能力の向上を図る研修等の実施）
- 安全・安心で良好な学校施設の整備（尾道みなと小・中学校整備事業、学校給食施設整備事業など）
- 子どもの居場所づくり（校内教育支援センター推進事業【再掲】、子どもの居場所づくり事業など）

施策 6 食育の推進

近年、偏った栄養摂取、朝食欠食等の食生活の乱れや肥満・痩身傾向など、子どもたちの健康を取り巻く問題が深刻化しています。こうした中、本市では、子どもの発達の段階に応じた食育をはじめ、健康寿命の延伸や地産地消の促進につながる取組を進めています。今後も、食を育んできた自然環境や文化を守るとともに、子どもたちの豊かな心や健やかな体を育むため、地域における食育を推進します。

施策 KPI

指標名	単位	基準値 (H30)	目標値 (R8)
食育研修会等への参加者数	人	347	292

具体的取組

- 発達に応じた食育の推進（食育・健康教育を充実する取組）
- 尾道スローフードまちづくりの推進（尾道スローフードまちづくり事業など）【再掲】
- 子どもの居場所づくり（子どもの居場所づくり事業補助）

施策7 子育てと仕事の両立支援の充実

若い世代の結婚・出産の希望を叶えるため、育児負担の軽減につながる子育て支援や多様な保育ニーズに応えるなど、家事・育児と仕事の両立支援に引き続き取り組みます。また、男性女性ともに働き方を見直し、出産等により退職を余儀なくされることのないよう、育児休業等の各種制度の普及・定着や子育てしやすい職業形態の導入など、個人、企業、事業主等に対し、積極的な子育て支援への取組、職場の理解・協力への働きかけを行います。

施策 KPI

指標名	単位	基準値 (H30)	目標値 (R8)
子ども・子育てアンケート「子どもの出産前後に離職した」と回答した母親の割合 (就学前児童がいる世帯)	%	25.6 (R4)	減少

具体的取組

- 子育てと仕事の両立に関する普及啓発・情報発信の充実（男女共同参画推進啓発事業【再掲】など）
- 教育・保育事業の充実（認定こども園整備事業、特別保育充実事業【再掲】、保育士確保対策事業、放課後児童クラブ事業）